

2026（令和8）年 4月24日

関係大学（学部）長
関係大学研究科長 様
関係研究機関長

龍谷大学経済学部長
兵 庫 一 也（公印省略）

教員の公募について（依頼）

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学部におきまして、下記の要領により専任教員を公募することとなりました。つきましては、ご多用中誠に恐縮に存じますが、関係部門（各位）へのご周知ならびに適任者のご推薦について、よろしくお取り計らいくださいますようお願い申し上げます。

謹白

記

1. 募集分野・職位・人数

主たる担当分野：ファイナンスに関する理論または実証分析

職位：教授、准教授、講師

採用予定人数：1名

2. 所属および担当科目

所属：経済学部

担当科目：「ファイナンス理論」（実証的な内容なども含む）または「企業金融論」

初年次教育科目、演習系科目、その他採用者の専門分野に応じた学部専攻科目をご担当いただくことがあります。また、カリキュラムの変更などの理由により、上記以外の科目をご担当いただくことがあります。

3. 採用予定日

2027年 4月 1日

4. 待遇

本学規程により決定します。詳細は本学ホームページをご確認ください。

<https://www.ryukoku.ac.jp/employment/>

5. 応募資格

次の要件を満たす者

- (1) 博士の学位を有する者、または取得見込みの者。
- (2) 担当分野に関連する研究業績を有し、当該分野の講義および演習を担当できる者。
- (3) 研究・教育および大学運営に意欲的に取り組み、社会連携・地域貢献にも積極的であること。

6. 提出書類

(1) 履歴書 (CV) : 様式自由

(2) 研究業績一覧 : 様式自由

主要業績3点に◎印を付してください。主要業績には論文のほか、単著書・編著書を含めることができます。なお、主要業績のPDFファイルまたは現物は、一次選考通過者のみに提出を求めます。

(3) 研究概要 (Research statement) : 様式自由

「研究概要」は、個別業績の説明の羅列ではなく、研究分野における大きな問いと応募者の業績の関係、学術的貢献および今後の研究展開が分かるよう、簡潔に記載してください。A4用紙3ページ以内を目安としてください。

7. 提出方法

上記提出書類をPDFファイルで作成し、1つのパスワードなしのzipファイルにまとめ、JREC-IN Portal の「Web応募」からアップロードしてください。

JREC-IN Portal : <https://jrecin.jst.go.jp/>

それぞれのPDFファイル名は「ローマ字氏名 (姓・名の順、スペースなし) +略称」としてください。例えば、氏名が龍谷真琴 (Ryukoku Makoto) であれば次のように設定してください。

書類	略称	ファイル名の例
履歴書	CV	RyukokuMakoto_CV.pdf
研究業績一覧	PUB	RyukokuMakoto_PUB.pdf
研究概要	RS	RyukokuMakoto_RS.pdf

すべてのPDFファイルを1つのzipファイルにまとめ、RyukokuMakoto.zipとして提出してください。

書類選考通過者には主要業績および担当科目のシラバスの提出を求めます。主要業績はPDFファイルまたは現物のいずれかで提出してください。現物で提出する場合は郵送とし、送付先および提出期限は該当者に別途通知します。

8. 応募期限

2026年 7月10日 (金) 【厳守】

9. 選考方法

選考は二段階で行います。

第一次：書類選考

第二次：面接 (対面またはオンライン)、研究報告および主たる担当科目の模擬講義 (公開)

10. 照会先

龍谷大学 経済学部教務課

E-mail : econ-office@ad.ryukoku.ac.jp

1 1. その他

応募に際してご提供いただいた個人情報、本学規程にしたがい適切に管理し、選考および採用の目的以外には使用しません。応募書類（PDF）は返却いたしません。主要業績として著書を現物提出された場合に限り、希望者には返却します。返却を希望する場合は、著書送付時に返送用封筒（宛名記入・必要な切手貼付）を同封してください。

- ◆ 龍谷大学は、建学の精神に基づき「人権に関する基本方針」「仏教SDGs」を掲げています。また、将来計画である「龍谷大学基本構想400」において「DE&I（ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン）の推進」を掲げ、多様な価値観が集うキャンパスの実現を目指しています。

今回の募集は、男女雇用機会均等法第8条（女性労働者に係る措置に関する特例）の規定により、女性教員の割合が相当程度少ない現状を積極的に改善するため、教育・研究・社会貢献における多様な視点の導入を図るために実施するものです。

選考においては、公正な審査を行ったうえで、職務遂行に必要とされる能力・研究業績・教育実績・人物評価等が一定の水準を越える候補者が複数いる場合には、女性を優先的に採用いたします。

以上